

令和6年6月3日受理
(総務企画常任委員会)

パレスチナ・ガザ地区の即時恒久的停戦を目的とした積極的平和外交を国に
求める意見書についての請願

請願者 松浦由佳

紹介議員 豊島庸市
江川克哉
島田安子
山下佳代
坂巻宗男
芝田真代
岩井康
船橋優
内田美恵子
海津いな

件名 パレスチナ・ガザ地区の即時恒久的停戦を目的とした積極的平和外交を
国に求める意見書についての請願

要旨

人道・人権の危機的状況にあるパレスチナ・ガザ地区の即時恒久的停戦の為に、積極的に平和外交を行うよう政府や国会に求める意見書を我孫子市議会から提出願います。

理由

NHKなどの報道にあるとおり、昨年10月7日のハマスによるイスラエルへの攻撃及び人質事件を皮切りに、イスラエル軍の報復が半年以上たった現在も継続し、パレスチナのガザ地区の一般市民、子どもたちへ甚大な犠牲が生じている凄惨な状況です。

イスラエルによる度重なる空爆、ガザ地区への食料や医療物資の搬入を封鎖する措置によって深刻な人道危機に陥っています。

他国のことですが、人権が踏み躪られている状況に、同じ人間として黙っては見過ごせません。

5月15日の時点で松戸市、流山市、習志野市、八街市が人道的立場に立ち停戦を求める決議を採択しています。

一刻も早い恒久的停戦のため積極的に平和外交を行うよう、我孫子市議会から国へ働きかけることを強く要望します。

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願いたします。

我孫子市議会議長 様